

国際的な森林宣言と森林目標

気候変動（カーボンニュートラル）

● 森林・土地利用に関するグラスゴー・リーダーズ宣言（2021）：

- 2030年までに森林減少と土地劣化を食い止め、回復させる
- 持続可能な農作物生産・消費促進
- コミュニティの強化、農村の生計向上
- 国際的な資金コミットメント

● UNFCCC 第一回グローバルストックテイク（2023）：

- 2030年までに森林減少ゼロ

● 森林に関するニューヨーク宣言（2014）

- 2020年までに天然林減少率を半減、2030年にゼロ

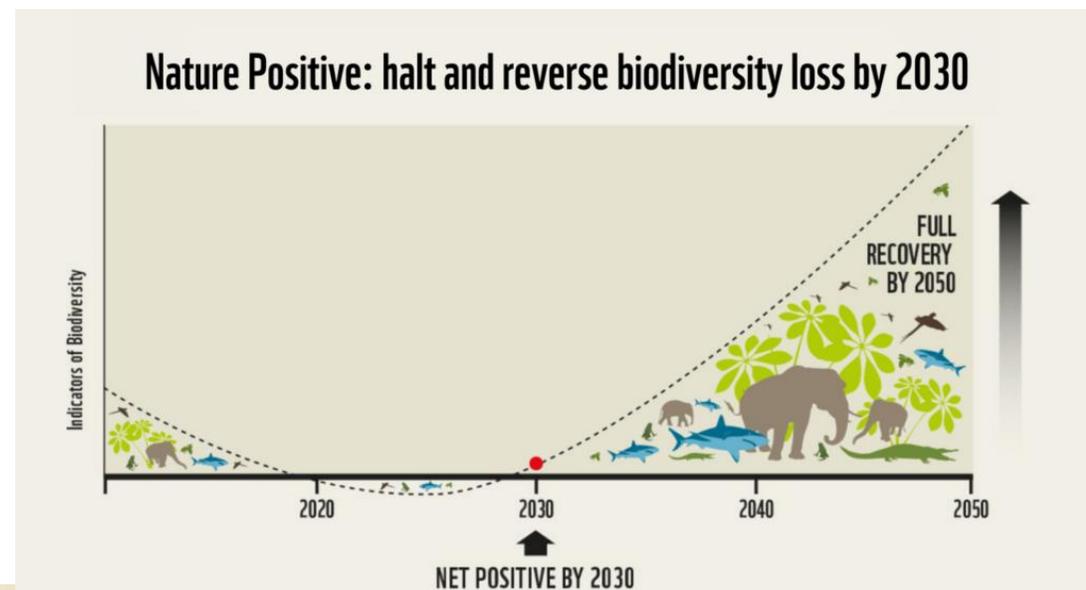
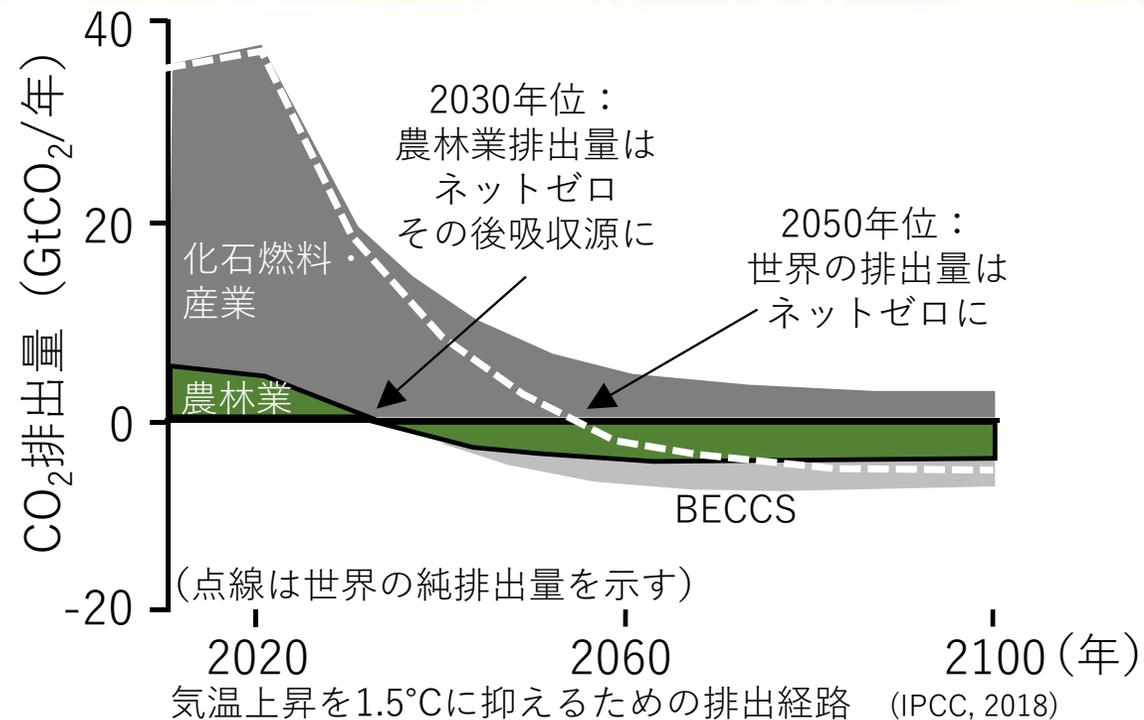
● ボンチャレンジ（2011年）

- 2030年までに3億5000万ヘクタールの森林再生

生物多様性（ネイチャーポジティブ）

● 昆明モントリオール生物多様性枠組(2022)：

- 2030年ミッション：生物多様性の損失を止め反転させるための緊急の行動をとる
- ターゲット 2：2030年までに劣化した生態系の30%を回復



森林宣言アセスメントパートナーズの 森林宣言評価 (Forest Declaration Assessment)

森林宣言評価報告書の目的：

- 森林目標に世界は向かっているのか？という問いに答える
- 「2030年までに森林を止め、保護・回復する」
- コミットメントには進捗状況をトラックする機能がない
- 進捗状況の可視化は、計画改善や効果的な施策に不可欠



<https://www.iges.or.jp/jp/pub/fda2024/ja>

森林宣言アセスメントパートナーズ：

- 世界各地の研究機関、シンクタンク、NGOなどで構成
- 2015年から毎年「森林宣言評価報告書」を公表。
- 独立した立場で森林に関する国際的なコミットメントを包括的に追跡・評価

森林宣言ダッシュボード：

グラスゴー・リーダーズ宣言の6つの条項の進捗状況を世界全体・国レベルで表示

<https://dashboard.forestdeclaration.org/>



<https://forestdeclaration.org/>